

BCP普及・策定セミナー

# 未来に備えるBCP

## ～進化型BCPで、激化するサイバー攻撃にも揺るがない企業に～

地震・風水害等の自然災害や新型コロナウイルスのまん延など、企業経営に影響する緊急事態は、いつ起こるかわかりません。

このため、企業が存続し持続的に成長するために、こうした緊急事態を踏まえた事業継続への取組として「事業継続計画（BCP=Business Continuity Plan）」の策定が求められています。

今回、BCP・事業継続力強化計画（ジギョケイ）の概要や必要意義、事例発表など幅広い方を対象としたセミナーを開催します。是非ご参加ください。

開催日時

令和8年7月22日(水) 13:30～15:30

場 所

ピュアリティまきび

(岡山県岡山市北区下石井2-6-41)

申込締切

令和8年7月17日(金)

対 象 者

岡山県内の事業者、支援機関職員等

定 員

50名（先着順）

お申し込みはこちら→

参加費  
無料

### ① 講演（13:35～14:20）

## 「BCP策定の目的と必要性」

独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部  
中小企業アドバイザー

細田 太一氏

令和3年にBCPコンサルタントとして、(株)アヴェントゥリストを起業。自治体等が主催する事業者向けのワークショップやセミナーを通じて、BCPやジギョケイの策定支援をおこなっている。



### ② 事例発表（14:20～15:20）

## 「うちは小さいから大丈夫」が一番危ない ～小さな会社のIT-BCP～

株式会社インフィニマム  
代表取締役 福間 正人氏

松江市にてホームページ制作、Webマーケティング、SEO・MEO対策などを手がけるWebコンサルティング企業。

サイバー対策にも精通しており、レジリエンス認証や事業継続力強化計画の認定を取得している。自らのBCP策定経験を活かし、県内でのBCP普及や勉強会の開催にも積極的に取り組んでいる。



Infinimum

## 経営者も参加！ 全事業部門で取り組むBCP策定

OEC株式会社  
主任 河本 孝幸氏

公共・自治体、民間企業、医療・福祉など幅広い業界のお客様へ、システム提案から構築、運用保守までICTを活用した課題解決のご支援をしている。

昨年度、岡山県BCP認定事業者となる。BCP策定後も訓練の実施、見直しによりBCPの実践力向上に積極的に取り組んでいる。



OEC株式会社

## BCP(事業継続計画)とは

Business Continuity Plan=事業継続計画  
地震・風水被害等の自然災害や感染症のまん延、テロ攻撃などの緊急事態に備え、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続又は早期復旧を可能とするために、事前に策定する計画のことです。

## 事業継続力強化計画(ジギョケイ)とは

中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度です。中小企業のための簡易なBCPと位置づけられています。

当日のプログラム

13:30 開会

13:35 BCP策定の目的と必要性

14:20 「うちは小さいから大丈夫」  
が一番危ない  
～小さな会社のIT-BCP～

14:50 経営者も参加！  
全事業部門で取り組むBCP策定

15:20 事業継続力強化計画について  
事務局お知らせ

15:30 閉会



## 参加申込書

申込方法 右記二次元コードからの申し込み。  
または以下の参加申込書にご記入の上、メールもしくはFAXにてお申し込みください。  
FAX：086-286-9627 E-mail：sinfo@optic.or.jp



(公財)岡山県産業振興財団 経営支援部 中小企業支援課 石井・入江 行

会社名	フリガナ
参加者氏名	フリガナ
所属	
役職	
住所	〒 ー
電話番号	
メールアドレス	
業種 (該当する箇所に○をしてください)	卸・小売業 建設業 その他 ( ) 宿泊業 製造業 飲食業 運輸業
従業員数 (該当する箇所に○をしてください)	・～5人 ・51～100人 ・6～20人 ・101人～ ・21～50人

※取得した個人情報は、当セミナー運営のほか、岡山県、(公財)岡山県産業振興財団や(独)中小企業基盤整備機構中国本部が行うアンケート調査の目的で使用場合があります。なお、本人の許可なく第三者に開示・提供することはありません。